

保健だより

兵庫県立須磨東高等学校

保健室

平成31年3月20日

今年度も最後の月になりました。この1年を振り返ってみて、どんな気持ちでしょうか。色々な出来事があったことと思います。今の気持ちを大切に、新年度に向けて新しい1歩を踏み出してください。

もうすぐ春休みになります。交通事故等けがには注意して、生活のリズムを乱さないように、規則正しい生活を心がけてください。



【学校保健安全委員会からの報告】

3月5日に学校保健安全委員会を行いました。学校安全や健康診断の結果、保健室の利用状況、学校環境衛生等について報告し、学校医の先生方から指導助言をいただきました。その一部を報告します。

保健室来室理由	学校で起きたけが	保健室の出来事	
第1位 風邪症状	第1位 擦過傷・切傷	振興センター申請者	91名
第2位 腹痛・胃痛	第2位 打撲	学校感染症による出停	55名
第3位 頭痛	第3位 突き指	インフルエンザ感染者	53名
内科合計 403名	外科合計 257名	来室が多かった曜日	水曜日
		来室が多かった時間	昼休み

4月から健康診断が始まります

身体測定をはじめ、耳鼻科検診・内科検診・眼科検診・歯科検診・尿検査と健康診断を予定しています。今年度の検診で治療勧告書もらったまま、まだ受診していない人がいます。春休みを利用して、新学期までに治療や視力の矯正などを済ませておいてください。

また、学校の管理下で負傷し、日本スポーツ振興センターの手続きが完了していない人も多くいます。病院から受け取った書類は保健室へ早めに提出してください。



3月18日に『薬物乱用防止講演会』を実施しました

危険ドラッグについて

「合法ドラッグ」、「脱法ドラッグ」等と称し、麻薬や向精神薬と同様に多幸感や快感を高め、幻覚作用等を有するもので、人に乱用させることを目的として販売されている製品をいいます。

ドラッグ専門店やインターネット等で、多くはハーブ・お香・アロマ・芳香剤・バスソルト等と目的を偽装し販売されています。危険ドラッグは、インターネット等で容易に購入できることから、麻薬や覚醒剤等の薬物乱用への入口「ゲートウェイドラッグ」としても問題となっています。

「知らなかった」では遅いのです。講演会で学んだことを忘れないでください。

危険ドラッグは、買わない、使わない、かかわらない！